

## 関東地方の顧客獲得に向けて 客室などをリニューアル

### 越前厨温泉あらき

代表者名 荒木 敏生  
所在地 越前町  
業種 宿泊業  
事業内容 飲食および宿泊事業

#### 事業活用までの経緯

同社は、昭和50年に越前海岸沿いで8部屋の「民宿あらき」からスタート。平成元年には事業所名を「越前厨温泉あらき」に改め、平成13年には建屋を建て替えし、客室を12部屋（最大収容40名）に増やし宴会場も整備して現在に至った。今後、令和7年度をめどに事業承継をする予定で、北陸新幹線県内開業により増加が見込まれる関東地方からのお客様の取込み等を強化するために当支援事業を利用することとなった。



客室内環境整備  
(マッサージチェア、テーブルセット等)

#### 活用内容

当支援事業を活用して、マッサージチェアなど客室用の各種備品を導入して室内でのくつろぎ感を高めた。さらに、宴会場を飲食提供スペースとして食事用の椅子やテーブルを整備し、高齢者なども楽な姿勢で食事をとれる環境を整えた。これまで以上に付加価値の高いサービスを提供することで、利益率向上につなげたいと考えている。



飲食提供用テーブル・椅子

## 室内に県産杉を使うことなどで、 森の中の食事感を演出

### 大久保茶屋

代表者名 大久保 レイ子  
所在地 福井市  
業種 飲食業  
事業内容 飲食店（茶屋、カフェ）および食品製造・販売・卸売事業

#### 事業活用までの経緯

同社の創業は昭和6年で業歴は90年以上になる。福井市内の足羽山において、豆腐田楽やこんにゃくおでん、おろしそば等を提供している。今後、観光客の受入態勢を整備して来店客数の増加、満足度向上をはかりたい。具体的には、客室内に県産杉を使って森の中の食事を演出する。また、コロナ禍に対応しテイクアウト専用窓口の設置を行う。さらに、高齢者対応や屋外席の改良を行って、癒しと楽しさを提供する食事処としてリニューアルするために当支援事業を利用することとなった。

#### 活用内容

客室の床材を県産材に替えたほか、壁紙、クロスの張り替えなどを行った。さらに、玄関の段差を小さくし高齢者にもより利用しやすい店にした。また、テイクアウト専用の窓口を設置し新たな顧客獲得につなげる。福井の食をより楽しんでいただくことで、更なる経営発展をはかる。

